

児童図書研究室ニュース

福島県立図書館

<https://www.library.fks.ed.jp>

2018.12

No. 100

2018年に発表された児童図書受賞作品をお知らせします。

※代表的な賞を掲載しています。

2018年 児童図書・受賞作品

賞名	受賞作品名	著者	画家・訳者	出版社
朝日学生新聞社児童文学賞(9回)	おばあちゃん、わたしのこと忘れないで	小川真実		近刊予定
朝日小学生新聞賞	該当なし			
巖谷小波文芸賞(41回)	ミロコマチコ これまでになかった地球のスケールの野生を見事に現出し、絵本の枠を超えた演劇性や文学性を感じさせる表現のダイナミズムを高く評価して。			
JXTG児童文化賞(53回)	奥本大三郎(作家・仏文学者)			
小川未明文学賞(26回) 大賞	供養絵 一心寄り添い人	ちばるりこ		近刊予定
学校図書館出版賞(20回)大賞	該当なし			
学校図書館出版賞(20回)	プログラミングを学ぶ前に読むアルゴリズムえほん(全4巻)	松田孝/監修		フレーベル館
"	スポーツでひろげる国際理解(全5巻)	中西哲生/監修		文溪堂
"	伝統工芸のきほん(全5巻)	伝統工芸のきほん編集室/[編]		理論社
久留島武彦文化賞(58回) 個人賞	瀧美多嘉子(創作・口演童話家) お話の力で子どもたちの集中力を培い豊かな想像力を育み、熊本地震のときにも被災した子どもたちにやすらぎを与えた童話活動に対して。			
" 団体賞	一般社団法人 日本教育演劇道場 劇団らくりん座(栃木県) 栃木県を中心に全国の子どもたちに生きる力となる劇を届けてきた児童演劇活動に対して。			
けんぶち絵本の里大賞(28回)	くろくんとちいさいしろくん	なかやみわ		童心社
講談社出版文化賞 絵本賞(49回)*1	へろへろおじさん	佐々木マキ		福音館書店
講談社絵本新人賞(40回)	まよなかのせおよぎ	近藤未奈		近刊予定
講談社児童文学新人賞(59回)	14歳日和	水野瑠見		近刊予定
五山賞(56回)	ぞうさんきかんしゃぼっぼっぼ	とよたかずひこ		童心社
産経児童出版文化賞(65回) 大賞	よるのおと	たむらしげる		偕成社
" JR賞	さかなのたまご	内山りゅう		ポプラ社
" 美術賞	猫魔ヶ岳の妖怪	八百坂洋子/再話	斉藤隆夫/絵	福音館書店
" 産経新聞社賞	こんびら狗	今井恭子/作	いぬんこ/画	くもん出版
" フジテレビ賞	世界恐竜発見地図	ヒサクニヒコ		岩崎書店
" ニッポン放送賞	世界を救うパンの缶詰	菅聖子		ほるぷ出版
" 翻訳作品賞	うみべのまちで	ジョアン・シュウオーツ/文	シドニー・スミス/絵 いわじょうよしひと/訳	BL出版
	わたしがいどんだ戦い1939年	キンバリー・ブルベーカー・ブラッドリー/作	大作道子/訳	評論社
小学館児童出版文化賞(67回)	こんびら狗	今井恭子/作	いぬんこ/画	くもん出版
	大名行列	シゲリカツヒコ		小学館
坪田譲治文学賞(33回)	キジムナーkids	上原正三		現代書館
日産童話と絵本のグランプリ(34回) 童話の部 大賞	ふうふうママ	小路智子		近刊予定
" 絵本の部 大賞	こぐまのアーリーとあかいぼうし	わだあい		近刊予定
日本絵本賞(23回) 大賞	わくせいキャベジ動物図鑑	tupera tupera		アリス館
" 絵本賞	ばけバケツ	軽部武宏		小峰書店
"	ドームがたり	アーサー・ビナード/作	スズキコージ/画	玉川大学出版部

〃 翻訳絵本賞	シャクルトンの大漂流	ウィリアム・グリル／作	千葉茂樹／訳	岩波書店
〃 読者賞(山田養蜂場賞)	しんごうきピコリ	ザ・キャビンカンパニー		あかね書房
日本児童文学学会賞(42回)	該当作なし			
〃 奨励賞	村山篤子の人間像と童話	橋本 外記子		南の風社
〃 特別賞	軍国少年・少女の誕生とメディア	是澤博昭		世織書房
〃	国策紙芝居からみる日本の戦争	安田常雄		勉誠出版
日本児童文学者協会賞(58回)	こんぴら狗	今井恭子／作	いぬんこ／画	くもん出版
〃 協会新人賞(51回)	ラブリエ!	吉田桃子		講談社
長編児童文学新人賞(17回) 入選	蝶の羽ばたき、枯れ葉の音よ	森埜こみち		近刊予定
〃 佳作	花束のカード	草香恭子		
日本児童文芸家協会賞(42回)	オオカミのお札(1)～(3)	おおぎやなぎ ちか		くもん出版
児童文芸新人賞(47回)	僕は上手にしゃべれない	椎野直弥		ポプラ社
児童文芸ノンフィクション文学賞	児童文芸幼年文学賞と交互に隔年で行われるため、今年は開催せず。			
児童文芸幼年文学賞(第2回)	該当作なし			
野間児童文芸賞(56回)	満月の娘たち	安東みきえ		講談社
ひろすけ童話賞(29回)	ツトムとネコのひのようじん	にしかわおさむ		小峰書店
福島正実記念SF童話賞大賞(34回)	おれからもうひとりのぼくへ	相川郁恵		岩崎書店
三越左千夫少年詩賞(22回)	ともだちいっぱい	田代しゅうじ		四季の森社

* 1 来年度より講談社絵本章と改称。



『本はともだち 福島を知る・福島を伝える』(福島県立図書館 2018.11.4発行)

2018年11月4日に開催した「子どもの本がつなぐスマイルプロジェクト 親子ふれあい読書フェスティバル」事業にて、小学校高学年から中学生・高校生のみなさんが福島について調べる手がかりとなる『本はともだち 福島を知る・福島を伝える』を発行・配布しました。現在、福島県立図書館でもお配りしています。

福島の昔のこと、今のこと、これからのことについて、知りたい、考えたい、伝えたい、と思ったときにお役立てください。高校の授業でもご活用いただいています。「子どもの本がつなぐスマイルプロジェクト 親子ふれあい読書フェスティバル」事業でこれまでに発行したブックガイド『絵本はともだち』『本はともだち』は、ホームページでも見ることができます。

ブックガイド 『絵本はともだち』『本はともだち』



赤ちゃんとー



知識や科学の絵



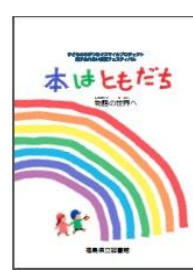
読み聞かせに向
く絵本



子どもと楽しむ
世界の昔話



絵本から物語へ
小学校低学年から



物語の世界へ 小学
生におすすめの本

児童図書研究室ニュースが100号になりました。

「児童図書研究室ニュース」の第1号は、1996年1月に「ごろすけ通信」として発行されました。福島県立図書館のキャラクター、“ごろすけ”を冠した誌名ですが、子どもの本に関する情報をお知らせするという内容がタイトルから分かるようにと、2002年7月発行の第39号から、現在の「児童図書研究室ニュース」に変更しました。これからも、子どもの本に関する情報や、子どもの図書館に関する情報をお届けしてまいりますので、ご活用ください。

